

平成22年
第1回定例会

平成22年度一般会計予算 687億6700万円

厳しい財政運営の中、4年ぶりの減額予算!!

平成22年第1回(3月)定例会では、市長から提案された諮問、同意案、条例案等50件、新年度予算案を含む予算案36件、委員会提出議案2件の計88件の議案が上程されました。

定例会初日には、議案85件が上程され、そのうち諮問6件、同意案26件及び委員会提出議案2件を審議し、それぞれ可決しました。

また、新年度予算案を除くその他の議案を所管の常任委員会に付託し、各常任委員会での審査を行いました。

定例会2日目には、各常任委員会に付託された案件について、各委員長の報告、討論、採決を行い、すべて提案どおり可決しました。

新年度予算案は、平成21年度予算に比べ0.7%の減で、その主な要因は、扶助費の増があるものの、投資的経費の減などによるものです。新年度予算案については、定例会初日に設置された予算特別委員会に付託し、9日間におよぶ審査を行いました。

定例会最終日には、新年度予算案について、予算特別委員長長の報告、討論、採決を行い、すべて提案どおり可決しました。また、追加して提案された副市長の選任の同意案等3件についても、すべて提案どおり可決しました。

■第1回定例会の日程

2月22日(1日目)	開会、会期の決定、議案説明、同意案採決【同意可決】、 新年度予算案を除く議案付託(常任委員会)、 委員会提出議案採決【原案可決】、 予算特別委員会設置・委員の選任、 新年度予算案付託(予算特別委員会)
2月24~26・3月1日	新年度予算案を除く付託議案の常任委員会審査
3月2日(2日目)	常任委員長報告—新年度予算案を除く議案採決【原案可決】
3月3日(3日目)	代表質問
3月4日(4日目)	代表質問
3月5日(5日目)	一般質問
3月8~12・15~18日	付託議案の予算特別委員会審査
3月19日(6日目)	予算特別委員長報告—新年度予算案採決【原案可決】、 追加提出議案説明、同意案採決【同意可決】、 議案付託(総務委員会)、委員長報告、議案採決【原案可決】、 閉会



■第1回定例会で可決した案件

- 条例案等 17件
- 予算案 36件
- 諮問 6件
- 同意案 27件
- 委員会提出議案 2件

お詫びと訂正

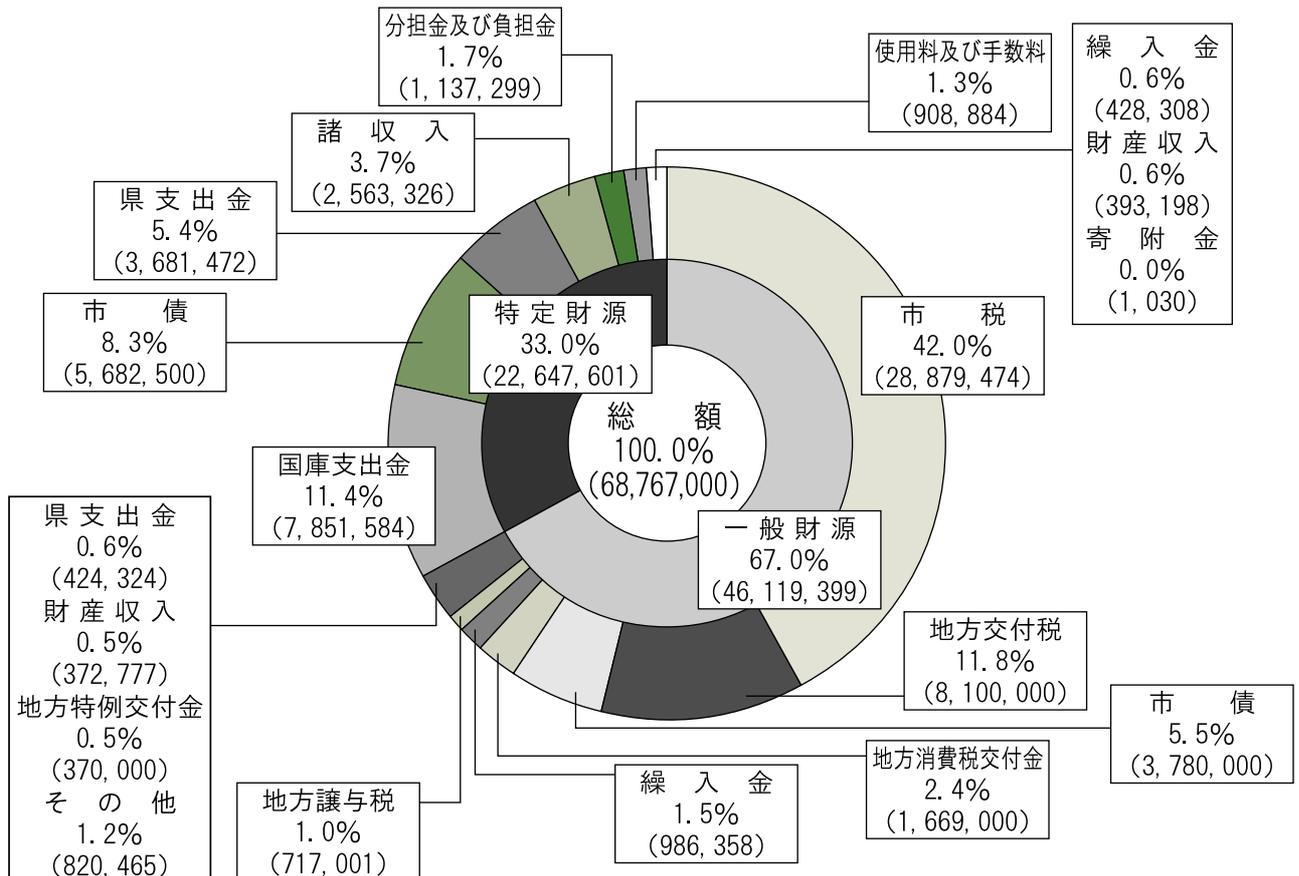
3月1日発行の「市議会だより第144号」に誤りがありました。
23ページに掲載した●平成20年度水道事業会計決算に対する《本会議での賛成討論》は、●平成20年度歳入歳出決算に対する《本会議での賛成討論》でしたので、お詫びし、訂正します。

平成22年度予算での主な新規事業

- 個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち 一人づくり**
 - 小学校におけるキャリア教育の推進 67万円 【元気創造】
 - 青少年サミットの開催 61万8千円 【元気創造】
- 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち 安心づくり**
 - 子ども手当の支給 36億2,288万2千円
 - 認定こども園施設の整備 1億5,294万7千円
- 環境と調和した生活しやすいまち 快適づくり**
 - 公営住宅における民間住宅の活用 963万円
 - 温暖化対策地域協議会の設立 60万円
- 交流が盛んなにぎわいのあるまち 活力づくり**
 - 農業外企業参入への支援 3,000万円
 - ものづくり開発系人材定着事業への支援 180万円
 - 東広島市シティセールス戦略プランの策定 765万2千円 【元気創造】
- 新たな発想を活かした自立と協働のまち 自立のまちづくり**
 - 第4次行政改革への取組み 188万1千円
 - 市有建物営繕基本計画の策定 3,860万円

【元気創造】・・・ひがしひろしま元気創造事業

歳入予算款別構成図 (単位:千円)



《予算特別委員会の審査概要》

● 一般会計予算

▽委員からの主な意見・要望

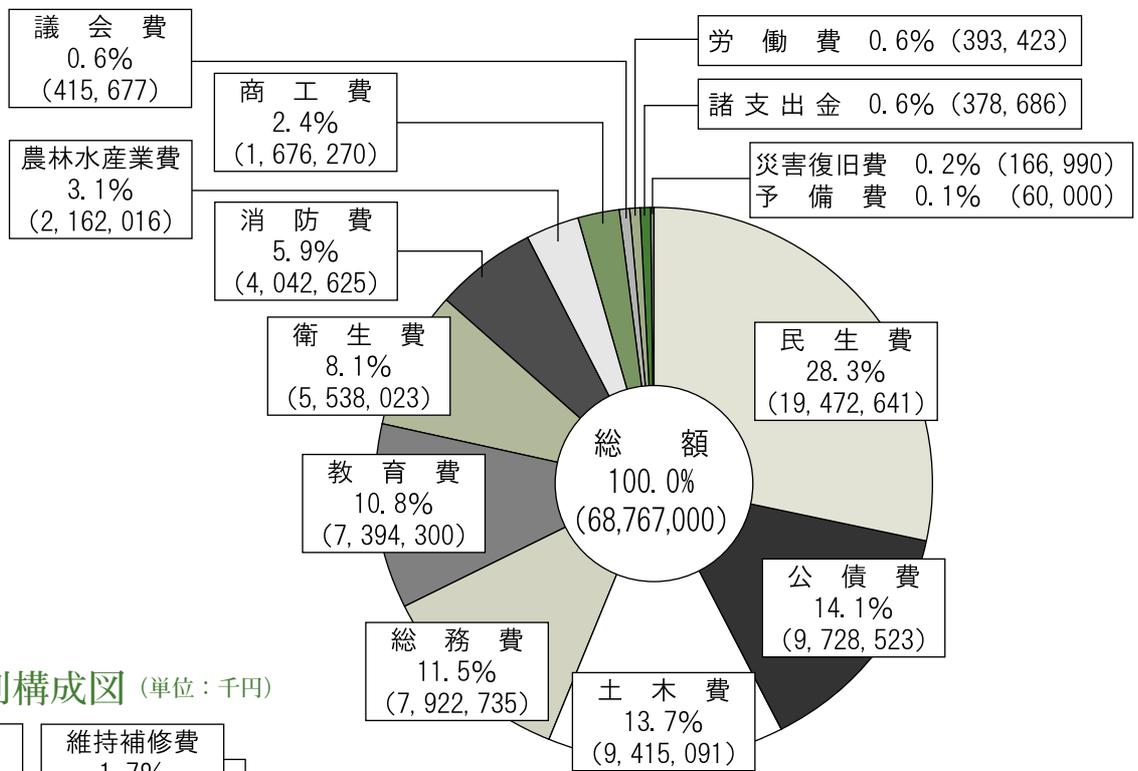
・遠距離通学者に対する通学費用の補助の基準については、画一的なものではなく、個々の状況に柔軟に対応できるものにすべきであり、スクールバスの基準については、学校の統廃合など特殊な場合に限り運行することとし、費用は全額市が負担すべきである。

・急速に宅地化が進む寺家地区周辺の浸水対策については、状況的確な把握、宅地開発に関する制限や調整池のあり方の検討など、計画的で効果的な対応をしていただきたい。

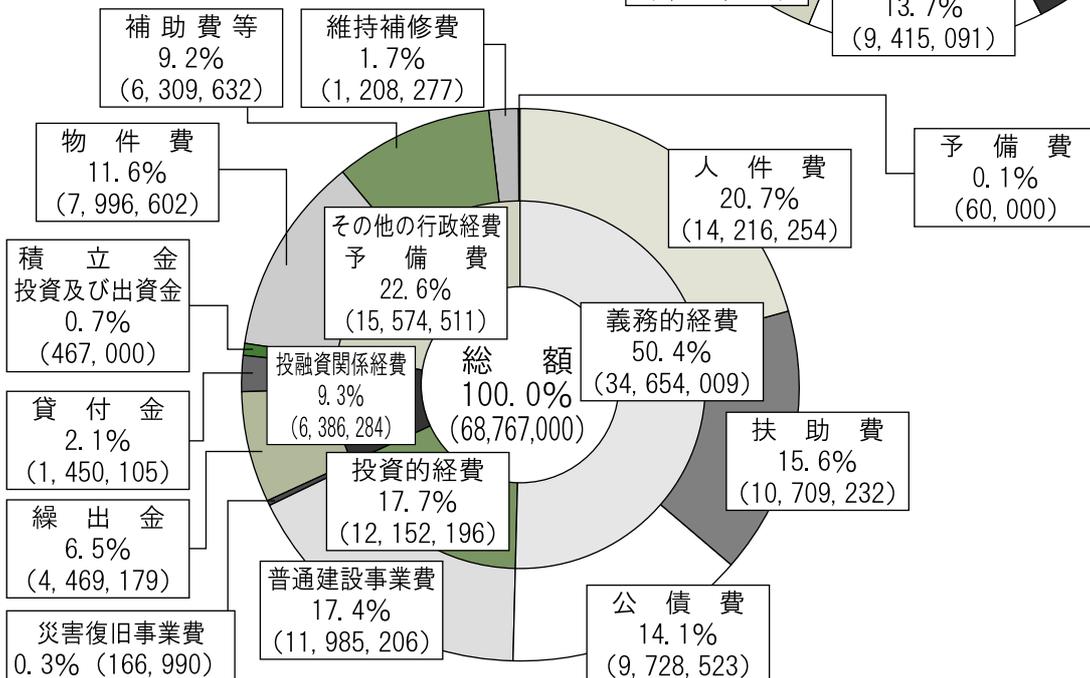
・高齢者の孤独死対策として、ひとり暮らし高齢者の見守り活動への補助などの取り組みを検証し、問題意識を持って対応していただきたい。

・第4次行政改革では、具体的に一つ一つの事業を見直し、部局間の連携により移管や廃止など実践的な取り組みをしていただきたい。

歳出予算款別構成図 (単位：千円)



歳出予算性質別構成図 (単位：千円)



▽委員会での反対討論

経済状況が深刻な中、今後、10億円以上の大規模事業が控えており、4、5年先には、基金は70億円近く減るといふ財政推計も示されている。そのような中、経済対策については、中小零細業者への支援による経済対策の充実、労働時間と非正規労働者数を減らし、ワークライフバランスの実現などを図るべきである。また、国には、国庫補助金、交付税の増額を要望するとともに、橋梁、公園施設の維持管理などの必要な財源を確保すべきである。光ケーブル事業など不要な公共投資は行うべきではないと考える。

▽委員会の審査結果

採決の結果、賛成多数により可決すべきものと決した。



●特別会計・企業会計予算

▽委員会の審査結果

採決の結果、国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・老人保健特別会計・介護保険特別会計については賛成多数をもって、その他の会計については、全会一致をもって可決すべきものと決した。

区 分		平成22年度当初予算額	平成21年度当初予算額
一般会計		687億6,700万円	692億7,000万円
特 別 会 計	住宅新築資金等貸付事業	931万1千円	2,459万5千円
	公共下水道事業	70億3,024万4千円	86億733万4千円
	産業団地汚水処理施設事業	3,812万7千円	5,019万5千円
	農業集落排水事業	1億7,939万8千円	1億9,349万6千円
	ひがしひろしま墓園管理事業	2,275万1千円	2,283万2千円
	特定地域生活排水処理事業	1,173万2千円	1,174万7千円
	寺家地区土地区画整理事業	5億3,296万4千円	7,291万4千円
	国民健康保険	144億5,930万5千円	141億9,171万2千円
	後期高齢者医療	15億9,908万2千円	12億8,064万2千円
	老人保健	605万1千円	2,614万3千円
	介護保険	98億5,973万6千円	98億7,428万6千円
	財産区（管理会）	1,391万円 （10管理会）	989万7千円 （10管理会）
	計	337億6,261万1千円	343億6,579万3千円
合 計		1,025億2,961万1千円	1,036億3,579万3千円

《新年度予算について
本会議で行われた討論》

●特別会計予算

▽反対討論

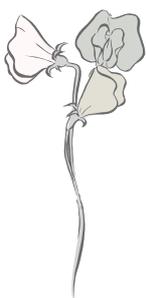
国民健康保険、後期高齢者医療、老人保健、介護保険特別会計予算に反対する。

国民健康保険については、低所得者ほど医療機関の受診を抑制し、その結果受診が遅れ、死亡に至ったケースも報告されている。窓口負担の軽減対策と基金の取り崩しによる国民健康保険税の引き下げが必要だと考え、反対する。

後期高齢者医療については、3月に保険料が引き上げられ、2年後に更に引き上げられることとなる。

滞納世帯が増加し医療抑制につながるこの医療制度を今すぐ廃止し、元の老人保健会計に戻すことを求め、反対とする。

老人保健については、後期高齢者医療制度への移行に反対する。介護保険については、低所得者層に配慮した施設を整備するため、基金の取り崩しや国の助成金等の活用を図るべきである。



■水道事業会計

区 分	平成22年度当初業務予定量・予算額	平成21年度当初業務予定量・予算額
給水戸数	67,524戸	65,519戸
年間総配水量	17,240,103m ³	17,922,900m ³
一日平均配水量	47,233m ³	49,104m ³
収益的収入	45億 740万 1千円	46億9,564万 6千円
収益的支出	43億5,543万 4千円	43億2,020万 8千円
資本的収入	5億1,787万 7千円	13億9,729万円
資本的支出	15億5,836万 1千円	24億 496万 5千円

常任委員会に

付託して可決した案件

〔総務委員会付託案件〕

●広島県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び組合規約の変更

広島県市町総合事務組合からの甲双衛生組合の脱退及び組合の事務所の位置の変更並びに同組合の規約の変更について、議会の議決を求めるもの。

●暴走族等の追放の推進に関する条例の制定

暴走族等の追放を推進することにより市民の安全及び平穏な生活環境の確保並びに少年の健全な育成を図るため、市、市民、事業者等の責務を明らかにするとともに、市が行う施策について必要な事項を定めるもの。

●職員の給与に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

労働基準法の一部改正及び国家公務員の一般職の職員の取扱いに合わせ、月60時間を超える時間外勤務に係る時間外勤務手当の支給割合を引き上げるとともに、当該引き上げ分の支給に代えて、正規の勤務時間においても勤務することを要しない日又は時間を指定することができる制度の新設、その他所要の規定を整備するもの。

●火災予防条例の一部改正

消防法の一部改正により、地震等の災害に対する防災管理のため、一定の建築物等について防災管理者の設置等が義務付けられたことに伴い、当該防災管理業務の一部の委託を受けた者が行うべき事項を定めるとともに、所要の規定を整備するもの。

●請負契約の締結

平成21年度地域情報通信基盤整備推進交付金事業プロードバンド施設幹支線敷設工事（第2期）の請負契約を締結するもの。

契約金額

5億2573万5000円

契約の相手方

中電工・立芝特定建設工事

共同企業体

●請負契約の変更

平成21年第2回臨時会で議決した、「平成21年度地域情報通信基盤整備推進交付金事業プロードバンド施設幹支線敷設工事（第1期）請負契約」について、工事の内容の一部を変更する必要があるため、請負契約金額を減額するもの。

変更契約金額

8億2016万8650円

減少額

5045万9850円

契約の相手方

中電工・立芝特定建設工事

共同企業体

〈本会議での反対討論〉

住民の多くは、携帯やインターネットなどの通信費の支払いに苦慮しながら生活している。光ケーブルへの加入促進のために人員配置し、活用策も論議しているが、住民の理解は低く、負担増に対し慎重になっている。経済低迷の今、税金を投入して、優先すべき事業ではないと考え、反対する。

〔文教厚生委員会付託案件〕

●財産の取得

中央中学校の用に供する土地を買い入れようとするもの。

面積 3万3402・86m²

取得価格

10億1842万6851円

相手方 東広島市土地開発公社



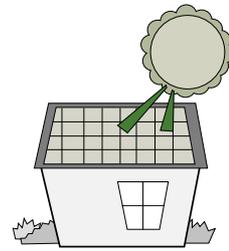
建設が進む中央中学校

● **公の施設の指定管理者の指定**
八本松市民グラウンドの管理を行う指定管理者として、八本松小学校区体育振興会を指定するもの。



八本松市民グラウンド

● **環境基本条例の制定**
環境の保全及び創出に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、その基本理念を定めるとともに、市、市民及び事業者の責務、その他必要な事項を定めるもの。



● **奥屋川及び砥石川減水対策施設維持管理基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正**
奥屋川及び砥石川の関係水利権代表者との協議により、条例の有効期限を平成26年3月31日まで延長するもの。

● **公の施設の指定管理者の指定**
福富パークゴルフ場の管理を行う指定管理者として、東広島市福富パークゴルフ場運営委員会を指定するもの。

【市民経済委員会付託案件】

● **住居表示を実施する市街地の区域及びその区域における住居表示の方法を定めること**
住居表示を実施する市街地の区域を定めるとともに、住居表示の方法を定めるもの



福富パークゴルフ場

【建設委員会付託案件】

● **市道の路線の認定**
14路線について、一般交通の用に供するため、市道として認定するもの。



整備が完了した白市駅前広場

● **駅前広場交通施設管理条例の制定**
新たに白市駅前広場及び安芸津駅前広場の交通施設を整備したことに伴い、既設の駅前広場の交通施設の管理に係る既存の条例を廃止し、これらの駅前広場及び既設の入野駅前広場の交通施設について、使用料その他管理に関する事項を定めるもの。

● **自転車駐車場設置及び管理条例の一部改正**
西条駅前第2自転車駐車場の改築工事の完成に伴い、当該自転車



有料化された西条駅前第2自転車駐車場

〈本会議での反対討論〉
西条駅前の駐輪場に対する市民のニーズは高い、130台では規模が小さく、料金設定も周辺の駅前と比較して高い。西条駅前には、土産物屋などもあり、短時間の利用に対して更なる利便性の高さが望まれるため、反対する。

〈本会議での賛成討論〉
この駐輪場の有料化は、全体では駐輪場は足りているが、駅前に利用が集中し、混雑している状況を整理するためと理解しており、正当性があると考え、賛成する。

●地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正
東広島都市計画下見学生街地区地区計画の区域の変更に伴い、当該地区計画において定められた建築物の敷地、構造及び用途に関する制限について、条例の規定の適用を受ける区域を変更するもの。



下見学生街地区

●公の施設の指定管理者の指定

西条駅前第2自転車駐車場の管理を行う指定管理者として、株式会社カルフトを指定するもの。

〈本会議での反対討論〉

公募による指定管理者制度は低賃金の有期雇用に置きかえられ、官製ワーキングプアの自動装置になっていると反対してきた。今回は公募もせず、安易に指定しており、公平性にも欠けるため反対する。

委員会への付託を省略して可決した案件

●人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること
八本松南六丁目14番1号
岩浅 清

高屋町造賀7952番地
高橋 敏子

西条土与丸一丁目3番22号
大野 本子

八本松町吉川153番地1
根来みち子

河内町入野6843番地2
沖 忠行

●志和財産区管理委員の選任の同意

志和町冠1439番地
藏田 哲雄

志和町別府1411番地
黒河 龍司

志和町志和東1743番地
里川 武幸

志和町内657番地
高木 昭夫

志和町奥屋2218番地
下村 昭治

志和町志和堀3535番地3
牧尾 良二

●東志和財産区管理委員の選任の同意
志和町志和東468番地
黒河 俊夫

志和町内1148番地
井上 修司

志和町志和東3995番地
財満 泰晴

志和町志和東1743番地
里川 武幸

●志和掘財産区管理委員の選任の同意

志和町志和堀3145番地
上田 秋人

志和町志和堀4047番地
松川 邦彦

志和町志和堀1459番地1
桂 常昭

志和町志和堀3782番地1
伊関 敏雄

志和町志和堀3535番地3
牧尾 良二

●西志和財産区管理委員の選任の同意
志和町冠1439番地
藏田 哲雄

志和町別府1411番地
黒河 龍司

志和町志和西194番地
三宅 洋文

志和町奥屋2218番地
下村 昭治

●白市財産区管理委員の選任の同意
高屋町白市555番地1
檜山 昭敏

高屋町白市653番地1
大多和 孝

高屋町白市1049番地2
木村 岩男

高屋町白市1072番地
児玉 修司

高屋町白市1010番地
天野 通明

高屋町白市888番地234
北村 健治



平成22年第1回臨時会が開かれました

2月8日に開催された平成22年第1回臨時会では、新設される中央中学校屋内運動場の新築工事（建築）にかかる請負契約締結の議案1件、補正予算案2件の議案が上程されました。それぞれの議案を所管の常任委員会に付託し、審査を行いました。2月9日には、各常任委員会に付託された案件について、各委員長の報告、討論、採決を行い、すべて提案どおり可決しました。

常任委員会に付託して本会議で可決した案件

〔文教厚生委員会付託案件〕

●請負契約の締結

中学校新設事業中央中学校屋内運動場新築工事（建築）の請負契約を締結するもの。

契約金額 3億6519万円

契約の相手方

増岡・新興特定建設工事
共同企業体

〈委員会での賛成討論〉

低入札価格調査を行うのであれば、建物が完成した後の調査も行うとともに、人件費が担保されないよう業者が破綻に追い込まれないような工事発注制度について検討していただきたい。

地域活性化・きめ細かな臨時交付金等に係る、各会計の補正内容

●平成22年第1回臨時会で可決した 平成21年度一般会計補正予算（第6号） （総務委員会付託）

補正額 6億3,102万5千円増 補正後の総額 750億3,746万7千円

（主な補正内容）

・総務費（集会所の改修経費）	1,550万円	増
・民生費（老人集会所の改修や、いきいき子どもクラブの新設など）	3,590万円	増
・農林水産業費（農村公園の修繕、大芝大橋の緊急通報機器設置など）	1,451万5千円	増
・土木費（橋梁の補修・補強、道路舗装、市道改良に係る経費など）	4億3,848万2千円	増
・消防費（消防団格納庫新設）	2,200万円	増
・教育費（小・中学校施設、地区公民館、市民体育館の改修など）	1億462万8千円	増

●平成21年度公共下水道事業特別会計補正予算（第5号） （建設委員会付託）

補正額 7,470万円増 補正後の総額 87億5,398万3千円

●平成22年第1回定例会で可決した 平成21年度一般会計補正予算（第7号） （総務委員会付託）

補正額 26億9万2千円減 補正後の総額 724億3,737万5千円

（主な補正内容）

・総務費（情報通信基盤整備事業（第3期整備）の前倒しなど）	9,280万3千円	増
・民生費（子育て応援特別手当支給事業の減など）	3億1,206万3千円	減
・衛生費（広島中央環境衛生組合負担金の減など）	1億7,023万5千円	減
・農林水産業費（道の駅管理運営事業の減など）	1億3,162万4千円	減
・土木費（交通結節点改善事業などの減など）	4億6,647万3千円	減
・教育費（中学校新設事業やスポーツ施設整備事業などの減など）	10億5,739万5千円	減
・公債費（長期借入金元金償還金などの減など）	2億4,110万9千円	減

【本会議での反対討論】

貧困層が増大する経済状態、厳しい財政推計の中、今後大型事業が続けて行われるが、利息の安い合併特例債の活用であっても、合併当時と今とは環境が違う。住民ニーズが低く、約30億円にも上る光ケーブル事業の大型公共投資が盛り込まれている本予算案に反対する。

●平成22年第1回定例会で可決した 平成21年度特別会計補正予算

会計名（補正回数）		補正額（補正内容）	補正後の総額	付託委員会
住宅新築資金等貸付事業（2）		1,625万 8 千円減	1,289万 2 千円	建設委員会
公共下水道事業（6）		12億5,702万円 減	74億9,696万 3 千円	
産業団地汚水処理施設事業（1）		560万円 減	4,459万 5 千円	
農業集落排水事業（2）		1,636万 1 千円減	1 億8,463万 5 千円	市民経済委員会
ひがしひろしま墓園管理事業（1）		276万円 減	2,007万 2 千円	
特定地域生活排水処理事業（1）		（財源更正）	1,174万 7 千円	
寺家地区土地区画整理事業（3）		700万円 減	1 億 438万円	建設委員会
国民健康保険（4）	事業勘定	8,829万 7 千円減	141億4,359万 2 千円	文教厚生委員会
	直営診療施設勘定	46万 8 千円増	7,340万 6 千円	
後期高齢者医療（2）		2,741万 4 千円減	12億6,022万 8 千円	
老人保健（2）		370万円 減	3,579万 3 千円	
介護保険（4）	保険事業勘定	2 億6,691万 1 千円減	97億7,325万 6 千円	
	介護サービス事業勘定	326万円 減	6,422万円	

【委員会での反対討論】

後期高齢者医療：後期高齢者医療制度の即時廃止を求めて反対する。

老人保健：後期高齢者医療制度に反対しており、後期高齢者医療制度へ移行するための経過措置となっている
 本案計の歳入及び歳出は認められない。

●平成21年度水道事業会計補正予算（第3号）を可決しました（建設委員会付託）

区 分		補 正 額	補正後の総額
収益的収入及び支出	収入	2 億5,367万 9 千円減	44億4,350万 3 千円
	支出	5,608万 4 千円減	42億6,568万 3 千円
資本的収入及び支出	収入	1 億3,863万 9 千円減	12億7,503万 5 千円
	支出	1 億1,961万 5 千円減	22億9,922万 9 千円

委員会提出議案
 を可決しました

【総務委員会提出議案】

●核兵器の廃絶と恒久平和を求める
 意見書

政府においては、核兵器の廃絶と恒久平和実現のため、実効ある核兵器廃絶の合意がなされるべく核軍縮・不拡散外交に強力に取り組みられるよう、次の点について要請する。

1 政府は、国是である非核三原則を堅持するとともに、平和市長会議が提唱する2020年までに核兵器の廃絶をめざす「2020ビジョン」を支持し、その実現に向けて取り組みを要請すること。

2 非核兵器地帯構想が世界平和の維持に重要な意義を有していることに考慮し、暫時、世界各地に非核兵器地帯条約が実現するよう国際的努力を行うこと。特に、朝鮮半島と日本を含めた北東アジア非核兵器地帯構想を早急に検討すること。

3 NPTの遵守及び加盟促進、包括的核実験禁止条約（CTBT）の早期発効、核実験モラトリアムの継続、兵器用核分裂性物質生産禁止条約（カットオフ条約）の交渉開始と早期妥結に全力で取り組むこと。

●核兵器の廃絶と恒久平和を求める
決議

ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ、ノーモア・ヒバクシャ。

この訴えは、核兵器廃絶と恒久平和を願う私たち被爆国民の心からの叫びである。

しかし、核兵器は未だに世界に約2万1千発も存在し、核兵器の脅威から、今なお人類は解放されていない。2000年の核拡散防止条約(NPT)再検討会議では、全面的な核兵器廃絶を約束したはずが、2005年の同会議では実質合意ができず、核軍縮はもとより核不拡散体制そのものが危機的状況に直面している。米国、ロシア、英国、フランス、中国の核保有5か国に加え、NPT未加盟のインド、パキスタンは核兵器を保有し、さらに事実上の保有国であるイスラエル、核兵器開発につながるウランを濃縮・拡大するイラン、核実験を行った北朝鮮の動向などは核不拡散体制を大きく揺るがしている。

よって、東広島市議会は、核兵器の廃絶と恒久平和の実現のため、平和市長会議による2020年までに核兵器廃絶をめざす「2020ビジョン」を支持し、被爆65周年を迎える2010年に開かれるNPT再検討会議で、実効ある核兵器廃絶が合意されるべく、全世界が核軍縮・不拡散に取り組むことを要請する。

以上 決議する。

平成22年2月22日 東広島市議会

議員紹介

平成22年4月18日に執行された市議会議員補欠選挙で当選された藤本忠邦議員の紹介をします。



藤本 忠邦
(会派：威信会)

建設委員会委員に選任されました。



行政視察報告

議会運営委員会

●日時／1月20日～22日

●視察地／鹿児島市・八代市・大分市
各視察先では、議会運営と議会の改革活性化の取り組みについて、視察した。鹿児島県鹿児島市では、特に委員会の公開と一般質問等の一問一答方式について視察した。

熊本市八代市では、開かれた議会の一環として、委員会の公開と庁内や市内各所への本会議や委員会の中継システムについて視察した。

大分県大分市では、一般質問等の一問一答方式、議会基本条例の取り組みや市民意見交換会の開催等について視察した。

各市の取り組みは、本市で協議している「議会の改革活性化」にとつて、大変参考になるものであった。



議会運営委員会視察 (鹿児島市)

■皆さんから出された陳情

- ▽下水道受益者負担金に関する陳情書
- ▽防犯灯設置に関する陳情書
- ▽HP問い合わせ窓口に関する陳情書
- ▽下水道接続意向調査に関する陳情書
- ▽くらし支える行政サービスの拡充を求める陳情
- ▽防犯灯設置に関する陳情書
- ▽安心・安全な公共事業を推進するため、国土交通省の事務所・出張所の存続を求める意見書採択を求める陳情
- ▽電気設備工事の分離発注の継続を求める陳情書
- ▽最低賃金法の抜本改正と安定雇用の創出、中小企業支援策の拡充・強化を求める陳情書
- ▽「公契約条例制定」、及び「公契約における公正な賃金・労働条件の確保を求める」陳情書
- ▽「外国人地方参政権付与法案」反対の意見書の決議を求める陳情書
- ▽「永住外国人地方参政権付与」反対についての陳情書
- ▽選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する陳情書